

寄贈図書リスト

NASA を築いた人と技術, 佐藤 靖, A5 判, 320 頁, 4,200 円+税, 東京大学出版会
テレビでかんたんに『プラネタリウム』が楽しめる星座入門・改訂版, アストロアーツ, A4 変形判, 130 頁, 2,100 円+税, (株)アスキー
ニュートリノでめぐる素粒子・宇宙の旅, C. サットン著, 鈴木厚人, A5 判, 330 頁, 3,800 円+税, (株)シュプリンガー・ジャパン

ワープする宇宙 5次元時空の謎を解く, リサ・ランドール著, 向井信治監訳, 四六判, 656 頁, 2,900 円+税, NHK 出版
系外惑星, 井田 茂, 四六判, 206 頁, 3,600+税, 東京大学出版会
宇宙はどこまで明らかになったのか, 福江 純・栗野 諭美, 新書判, 246 頁, 952 円+税, ソフトバンククリエイティブ(株)

書評をご執筆の方には, 上記の図書を差し上げます。
ご希望の方は toukou@geppou.asj.or.jp まで。

月報だより

月報だよりの原稿は毎月 20 日締切, 翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。

e-mail で jimu@geppou.asj.or.jp 宛。

なお, 原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送り下さい。

人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目に従ってご投稿下さい。結果は必ずお知らせ下さい。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇など)

京都大学大学院理学研究科附属天文台教員

1. 教授 1 名
2. (1) 京都大学大学院理学研究科附属天文台
(2) 岐阜県高山市または京都市山科区
3. 物理学・宇宙物理学
4. 太陽の観測を中心とした, 天文学・宇宙物理学の観測的教育研究。

京都大学大学院理学研究科附属天文台では, 太陽物理学, 太陽宇宙プラズマ物理学, 恒星物理学, 太陽研究をベースにした宇宙天気予報の基礎研究, さらに 3.8 m 新技術光赤外線望遠鏡計画を推進しています。飛騨天文台で現在活躍中の太陽磁場活動望遠鏡 (SMART), ドームレス太陽望遠鏡, ひので (SolarB) 衛星などの装置を用いて, 太陽磁場活動の観測的研究を積極的に推進するとともに, 附属天文台の研究・教育・運営において指導的役割を果た

し, 附属天文台の新しいプロジェクトである 3.8 m 新技術光赤外線望遠鏡計画にも協力していただける方を求めています。

5. (1) 決定後, なるべく早い時期
6. 博士の学位を有する方
7. (1) 略歴書, (2) 研究成果説明書 (これまでの研究成果の概要を説明したものに, 研究論文リストと主要論文別刷を添付すること), (3) 研究計画書, (4) 本人について意見を述べられる人 2 名の氏名と連絡先
8. 平成 19 年 8 月 20 日 (月) 必着
9. (1), (2)
〒607-8471 京都市山科区北花山大峰町
京都大学大学院理学研究科附属天文台 柴田一成
Tel: 075-581-1235 Fax: 075-593-9617
e-mail: shibata@kwasan.kyoto-u.ac.jp
附属天文台 <http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp>
10. 封筒の表に「応募書類在中」と朱書き, 郵送の場合は簡易書留でお送り下さい。

宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部助手 (助教相当)

1. 助手 (教育職)(助教相当) 2 名
2. (1) 宇宙科学研究本部 高エネルギー天文学研究系
(2) 神奈川県相模原市
3. 高エネルギー天文学, 高エネルギー宇宙物理学

4. 高エネルギー天文学研究系では、飛翔体を用いた高エネルギー天文学・宇宙物理学の観測的研究、及び、それに関連する新しい観測装置の研究開発を行っています。今回の公募では、将来の高エネルギー天文学・宇宙物理学の観測を目指した観測機器の研究開発や、次期 X 線天文衛星の開発に大きな役割を果たす人を期待しています。また、研究系内の他のスタッフと協力して X 線天文衛星「すざく」の運用を行うとともに、それを用いた高エネルギー天文学・宇宙物理学の観測的研究にも大きな成果をあげることを期待します。さらに、大学共同利用の機能を有する当研究本部の役割を理解し、内外の研究者等と協調して研究を遂行するとともに、大学院学生の教育・指導にも十分な能力のある方を希望します。
5. (1) 決定後できるだけ早い時期
(2) なし
6. 博士の学位を有する者（平成 19 年度末までの取得見込みを含む）
7. (1) 履歴書, (2) 研究歴, (3) 論文リストと主要論文の別刷, (4) これまでの研究概要と今後の研究計画, (5) 他薦の場合は推薦書 2 通, 自薦の場合は本人について意見を述べることでできる方 2 名の氏名と連絡先（住所, 電話番号, 電子メールアドレス）.
8. 平成 19 年 9 月 18 日（火）必着
9. (1) 〒229-8510 神奈川県相模原市由野台 3-1-1 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部 庶務課人事係
Tel: 042-759-8010
(2) 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部 高エネルギー天文学研究系 研究主幹 満田和久
Tel: 042-759-8132
e-mail: mitsuda@astro.isas.jaxa.jp
10. 選考は宇宙科学研究本部宇宙科学運営協議会にて行います。封筒の表に「高エネルギー天文学研究系 助手応募書類在中」と朱書きして、書留便にて郵送して下さい。応募書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承下さい。また、選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担となります。
11. 本機構における「助教」への職名変更に関する規程改正については、現在、検討中ですが、今回は「助教」相当の人材を求めるものです。

東京工業大学大学院理工学研究科 広域理学大講座（理学研究流動機構）教員

- 助教 1 名
- (1) 広域理学大講座（理学研究流動機構）
(2) 東京都目黒区
- 次の A, B いずれかの分野。
分野 A: 宇宙の非熱的現象に関する研究分野
分野 B: 元素の特性を活用した物質創製科学
- 関連分野の教員（理学研究流動機構・理学部関連専攻所属）と協力して、最先端の理学研究を活発に展開することが求められる。学部教育等の義務は免除される。
- (1) 決定後、できるだけ早い時期
(2) 5 年（審査により 2 年間の再任可能）
- 博士の学位を有するか、近い将来取得見込みの方
- (1) 履歴書, (2) 業績リスト（査読あり, なしに分け記載）, (3) 主要論文コピー 5 編以内, (4) これ迄の研究概要（2,000 字以内）, (5) 5 年間の研究計画（2,000 字以内）, (6) 推薦書（A4 判 1 頁程度）
- 2007 年 8 月 31 日（金）（消印有効）
- (1) 152-8551 東京都目黒区大岡山 2-12-1 H75 東京工業大学大学院理工学研究科 理学研究流動機構長 丸山茂徳
(2) 分野 A: 寺澤敏夫 Tel: 03-5734-3527
e-mail: terasawa@phys.titech.ac.jp
分野 B: 後藤 敬 Tel: 03-5734-3543
e-mail: goto@chem.titech.ac.jp
- 封筒に「広域理学大講座助教応募書類在中」と朱書。簡易書留が望ましい。
- 追加説明について <http://www.irs.titech.ac.jp/koubou/> 参照。

人事公募結果

- 掲載号
- 結果（前所属）
- 着任時期

鹿児島大学理学部物理科学科教授

- 2007 年 4 月（第 100 巻 4 号）
- 祖父江義明（東京大学名誉教授）
- 2007 年 7 月 1 日

共同利用・共同研究

**国立天文台 野辺山宇宙電波観測所
共同利用観測プログラム公募案内**

野辺山宇宙電波観測所では、以下の観測プログラムの公募を行います。詳しくは、ホームページ (<http://www.nro.nao.ac.jp/~nro45mrt/>)、をご覧ください。

〈野辺山 45 m 鏡〉

第 26 期共同利用 (2007 年 12 月-2008 年 4 月) 観測

- 教育支援枠 締切: 2007 年 7 月 17 日 (火)
15 時 JST [06h UT]
- 一般前期共同利用 締切: 2007 年 9 月 3 日 (月)
15 時 JST [06h UT]
- 一般後期共同利用 締切: 2008 年 1 月 10 日 (木)
15 時 JST [06h UT]
- Short Program 締切: 2008 年 1 月 31 日 (木)
15 時 JST [06h UT]

国立天文台野辺山宇宙電波観測所
所長 川辺良平

研究助成

**2008 年度 女性科学者に明るい未来をの会
「猿橋賞」候補者募集**

女性科学者に明るい未来をの会より、「猿橋賞」候補者の推薦を依頼します。下記の要領で応募して下さい。募集内容、応募用紙などは各学会事務局に送付してありますが、電子メールでお申し頂ければ、様式を添付ファイルでお送りします。また、<http://www.saruhashi.net/> からもダウンロードできます。

- 1) 対象: 推薦締切日に 50 歳未満で、自然科学の分野で、顕著な研究業績を取めた女性科学者
- 2) 表彰内容: 賞状、副賞として賞金 30 万円、毎年 1 件 (1 名)
- 3) 締切日: 2007 年 11 月 30 日
- 4) 応募方法:
所定の用紙に受賞候補者の推薦対象となる研究題目、推薦理由 (800 字程度)、略歴、推薦者 (個人または団体)、及び主な業績リストを記入して、主な論文別刷 10 編程度 (2 部ずつ、コピーも可) を添え、5) の送付先までお送り下さい。
- 5) 推薦書類送付先:
〒168-0071 杉並区高井戸西 3-6-26 古在由秀方
女性科学者に明るい未来をの会

(封筒には、「猿橋賞推薦書類」と明記して下さい。書類は、猿橋賞選考のために選考委員会などで用いられます。書類は返却いたしませんのでご了承下さい)

6) 問合せ先: saruhashi2006@saruhashi.net

2007 年度「朝日賞」候補者の推薦について

朝日新聞文化事業本部より標記の依頼がきております。推薦票は天文学会事務局にあります。また、下記 URL よりダウンロードできます。キーワード (パスワード) は下記事務局までお問い合わせ下さい。

1. 候補者の対象: 人文や自然科学など、わが国のさまざまな分野で傑出した業績をあげ、文化・社会の発展向上に多大な貢献をされた個人または団体。
2. 締切: 2007 年 8 月 31 日 (金)「朝日賞」係必着
3. 発表: 2008 年元旦の朝日新聞紙上

問い合わせ及び送付先:

〒104-8011 中央区築地 5-3-2

朝日新聞社事業本部メセナ・スポーツ部
「朝日賞」事務局

Tel: 03-5540-7453 Fax: 03-3541-8999

URL: <http://asahi.com/shimbun/award/asahi/suisen>

研究会・集案案内

**東京大学天文学教育研究センター木曾観測所
及び名古屋大学太陽風観測所の特別公開の
お知らせ**

東京大学木曾観測所と名古屋大学太陽風観測所では 8 月 4 日 (土) に恒例の一般公開をおこないます。

日 時: 2007 年 8 月 4 日 (土) 13:00 から 21:00 まで
内 容: 1) 木曾観測所及び太陽風観測所の公開と説明

- 2) 望遠鏡のデモンストレーション
- 3) 教育・研究活動の紹介
- 4) 天体写真の展示
- 5) 天文講演
- 6) 天体観望会 (雨天中止)

開催場所: 東京大学木曾観測所及び名古屋大学
太陽風観測所

〒397-0101 長野県木曾郡木曾町三岳
10762-30

問い合わせ先: 東京大学木曾観測所

Tel: 0264-52-3360 Fax: 0264-52-3361

ホームページ:

<http://www.ioa.s.u-tokyo.ac.jp/kisohp/>

<http://www.stelab.nagoya-u.ac.jp/>

※尚、申し込みは不要、入場無料です。ただし、会場内に売店、食堂はありません。

「きぼう」から始まる未来

—第28回宇宙ステーション利用計画 ワークショップ—開催案内

本シンポジウムは、「きぼう」組立て後に本格的に始まる科学実験テーマについて研究者より内容を報告し、第1期(2008-2010年)のきぼう利用に対する研究者および一般国民の理解を深めることを目指しています。また、これまで開発された宇宙実験装置等について紹介し、宇宙実験技術への国民の理解と信頼感を得ることを目的として開催されます。

プログラム等の詳細は下記 URL よりご覧下さい。

<http://www.jsfws.info/kibows/>

日時:平成19年8月7日(火)10:30-17:50(予定)

場所:一橋記念講堂(千代田区一ツ橋2-1-2
学術総合センター内)

<http://www.zam.go.jp/i00/i0000000.htm>

主催:宇宙航空研究開発機構

共催:文部科学省(予定)

後援:総務省

協賛:(社)電気化学会他

参加申込:ウェブサイトより事前登録されるか、FAX、
メール等でお申し込み下さい。

<http://www.jsfws.info/kibows/>

参加費:無料

問合せ先:「きぼう」から始まる未来

ワークショップ運営事務局

(財)日本宇宙フォーラム

東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル7階

担当:広報・調査事業部 武石みゆき

Tel: 03-5200-1302 Fax: 03-5200-1420

e-mail: kibo@jsforum.or.jp

国立天文台岡山天体物理観測所・ 岡山天文博物館特別公開

大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台・岡山天体物理観測所と岡山県浅口市・岡山天文博物館では、8月25日(土曜日)に特別施設公開を行います。

日時:2007年8月25日(土)9:30-16:30
(雨天決行)

場所:岡山県浅口市鴨方町本庄
国立天文台・岡山天体物理観測所
浅口市・岡山天文博物館

共催:浅口市教育委員会

後援:矢掛町教育委員会

内容:岡山天体物理観測所では

188 cm 望遠鏡主鏡見学

11時から 14時30分から

(各回定員80人)

ミニ講演会「岡山観測所の現在と将来」

10時から 13時30分から

「惑星探しの道具たち」

12時から 15時30分から

その他……国内最大級188センチメートル反射望遠鏡ドーム内の公開、望遠鏡操作体験、最新の観測成果の紹介、赤外線記念写真、天文質問コーナー。

岡山天文博物館では、

ビンゴゲーム

12時30分から 15時30分から

その他……プラネタリウム投映、15センチメートル屈折望遠鏡による太陽観測(晴天時のみ)、クイズラリー、

など

参加方法:自由

入場料:岡山天体物理観測所:無料

岡山天文博物館:無料開館

申込:不要 お気軽にお越しください

アクセス:〈無料シャトルバスご利用の場合〉

(1便定員28人先着順)

●JR鴨方駅前発予定時刻

9時 10時 11時 13時 14時 15時

(交通事情等により変更になる場合があります。)

●乗降場所

JR鴨方駅前〈=3分〉浅口市中央公民館

北側〈=20分〉天文台

浅口市中央公民館北側(浅口市天草公園)

には駐車場があります。

〈お車で直接会場へ来られる場合〉

(普通車約50台駐車可)

国道2号鴨方ロータリーより北へ約10km

または、山陽自動車道鴨方ICから北へ約7km

注意:会場内に食堂はありません。(清涼飲料水の自

動販売機あり)

問い合わせ：自然科学研究機構国立天文台岡山天体物理観測所

〒719-0232 岡山県浅口市鴨方町本庄 3037-5

Tel: 0865-44-2155 [代表]

(休祭日を除く月曜～金曜の10:30-17:30)

Fax: 0865-44-2360

URL: <http://www.oao.nao.ac.jp/>

会務案内

正会員の皆さま

お詫びとお願い

天文月報 2007年5月号(4月20日発行)において、日本天文学会第17期評議員候補者選挙に関する公示を行い、正会員の皆さまに投票していただきましたが、その後「有権者名簿」に欠落があることが判明しましたので、当該公示および投票は無効とさせていただきます。再公示を行います。したがって皆様には再度の投票をお願いすることとなりました。

当方の不手際により皆様には大変なお手数をおかけしましたことを深謝いたします。また、よろしくご協力をお願いいたします。

選挙管理委員会委員長 有本信雄

日本天文学会第17期評議員候補者選挙に関する公示(再)

2007年7月20日

選挙管理委員会

委員長 有本信雄

選挙管理委員会は、2007年の秋季総会に推薦される改選評議員(任期2008～2011年)候補者選挙について、定款第25条および評議員選挙施行細則(以下「細則」という)に基づき以下のとおり実施します。

選挙日程

7月20日(金): 選挙公示(再)

8月10日(金): 正会員へ有権者名簿および投票用紙を発送

8月10日(金)～9月8日(土) 必着: 投票期間

9月10日(月): 開票

1. 選挙権および被選挙権を有する者は、公示の時点で正会員であること。

ただし、非改選評議員(任期2006～2009年)は被選挙権を有しない(細則3条)。

2. 上記有権者には、有権者名簿および投票用紙を発送する(細則4条)。

3. 投票は、7名以内の無記名連記とする(細則5条)。

4. 選出された候補者の名簿は、2007年9月20日発行の天文月報10月号に発表する(細則7条)。

また、TENNETやハガキにより皆様にお知らせいたします。

天文月報オンラインのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード vol98 の計 10 文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。

和田桂一(編集長), 浅井 歩, 今西昌俊, 衣笠健三, 齋藤正雄, 寺田幸功, 戸谷友則, 三好 真, 矢野太平, 吉田直紀
平成19年7月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社
定価700円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595
日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

©社団法人日本天文学会 2007年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)